

KDDA news

京都ディスプレイ業界をもっと楽しく!



2026
夏
第7号

京都ディスプレイ装飾協会事務局 / 株式会社イマジン 岡本耕治 TEL:075-323-5564 FAX:075-323-5574 E-mail:kdda@imagine.jp

第58回 全国大会in青森

もってけ! 青森! 参加!!

2026年6月11日(木) ホテル青森

去る6月11日、本州最北端の地青森で「第58回全国大会in青森もってけ!青森」が開催され、日デ連に加盟している全国の構成員約270名が一堂に集まり交流を深めました。

まず本会議から始まり、式典に続いての記念講演会ではねぶたの貴重なお話をねぶた作家の竹浪比呂央氏から聞くことができました。部屋を移しての懇親会は、津軽三味線の演奏を筆頭に、ハネト(跳人)がねぶた囃子に合わせて跳ね回るハネト踊りで、会場は熱気に包まれ最高の盛り上がりになりました。

青森ディスプレイ協会は構成員が12社と多くはないものの、皆さん明るく元気で、おもてなしの気持ちが伝わる大変楽しい一夜でした。

その後の二次会で、会員同士のみならず青森の女性との親睦も深めた後、次の日の予定のため名残惜しくもホテルへの帰路につきました。

来年の全国大会は石川県金沢です。京デ協からの多くの参加を期待いたします。



第28回 定期総会

2026年5月25日月曜日雨が降る中京都ディスプレイ装飾協会第28回定期総会を行いました。会場は久しぶりのウィズユーでした。集合時間には全員そろい定刻通りに開始できました。議事報告も問題なく進み議案は全て承認となりました。

このメルマガが発行の時には令和8年の事業計画案の半分が無事に終わっていると思います。

青年部の体制もまだまだなところもありますが青年部の皆様は全員の努力で良い部に育て頂きたいと思います。

無事定期総会が終わり、懇親会ではやはり中東情勢問題の談話が多くあり、聞く話す事で多くの情報交換ができたと思います。

メルマガの発行により少しでも多くの情報が会員様に提供できるようになったと思っています。



ナイスショット連発!

第53回ゴルフコンペ開催レポート



会員の皆様、こんにちは! 今回は、5月20日に「瑞穂ゴルフ倶楽部」で開催された、第53回ゴルフコンペの様をお届けします。

当日は暑すぎず絶好のゴルフ日和となった「薄曇り」の中、総勢19名のメンバーが集結! 日頃の忙しいビジネスの現場を少し離れ、緑豊かなコースで賑やかに白球を追いかけてました。あちこちでナイスショット(と、たまに珍プレイ?)が飛び交い、笑いと熱気に包まれた最高の一日となりました。

そんな並み居る強豪たちを抑え、見事今回の激戦を制してチャンピオンに輝いたのは…… 株式会社リッチマネキンの森本貞治さんです!

森本さん、素晴らしいプレイでのご優勝、本当におめでとうございます!

ご参加いただいた皆様、本当にお疲れ様でした。心地よい汗を流しながら、業界の垣根を越えてガッツリ親睦を深める素晴らしい時間となりました。

次回も皆様とグリーン上でお会いできるのを楽しみにしております。今回参加できなかった方も、次回はぜひお気軽にご参加ください!



西日本地区委員会



2026年6月25日(木) 鮎鶴鴨川リゾートにて、日本ディスプレイ業団体連合会の西日本地区委員会が開催されました。

京都での主催開催は初となりましたが、生憎の台風接近にも関わらず、西日本各地区の会員の皆様、そして日デ連の役員の方々に御参加いただきました。

会場は、大正時代の建築物となり、京都の伝統と奥ゆかしさを味わっていただけたと思います。



会務・事業報告の後、懇親会となりましたが、参加いただきました皆様、お一人お一人に各地区の現状及び意見交換がなされ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。

株式会社キヌガワ (南区)

株式会社キヌガワは、1971年の創業以来、ディスプレイ資材販売のパイオニアとして、業界の発展とともに歩み続け、2026年に創業55周年という大きな節目を迎えました。

創業当初から「お客様に本当に必要とされる商品を提供する」という想いを大切に、長年にわたり培ってきた豊富な知識と経験、そして全国のお客様との信頼関係を礎に、ディスプレイ業界の多様なニーズに応え続けています。

当社の強みは、国内外から厳選した高品質な商品の取り扱いに加え、他社にはないオリジナル商品を数多く企画・開発・販売していることです。

現場で培ったノウハウとお客様の声を商品づくりに反映し、「使いやすさ」「品質」「施工性」を追求した独自の商品は、多くのお客様から高い評価と信頼をいただいています。

また、常に時代の変化を見据え、新しい素材や製品の提案にも積極的に取り組み、豊富な商品ラインアップと迅速な対応力で、お客様の多様な課題解決をサポートしています。



古都徒然草 ～京都人の密かな愉しみ Rouge-継承～

こんにちは。しんたろうです。

文／中山 信一郎

日々生きる中で、面白く感じたこと、不思議に思ったこと、考えさせられたことなどをとりとめなく、つらつら書いていこうと思います。今回も少しお付き合ってください。

前回の講では、NHKドラマ「京都人の密かな愉しみ Rouge-継承-」を紹介しました。



何百年も続く長く重い伝統、季節ごとに移ろう衣食住のしきたり、一筋縄ではいかないプライド高き京都人たち…そんな「京都生態系」の中で、我々は何を目的に事業を興し、何を目標として経営を行い、なぜ次世代に継承しようとするのか、そして京都と洛外、東京やその他の地域と何が違うのか少しだけ考えたいと思います。

昨年2025年のNHK大河ドラマは「べらぼう ～蔦重栄華乃夢噺～」でした。遊郭の吉原に生まれ、書店「耕書堂」から始めた蔦屋重三郎のスタンドアップは、知恵と意匠を凝らした彩色摺絵本の出版を重ねて大店の版元へと成長し、江戸の老舗版元が多数店を構え、江戸の出版界の中心と言える日本橋について出店し、巨大な版元に成長しました。この一代記に語られた中に、事業(店舗)の継続は(営業権の)譲渡という経済合理性原理が主流だったと見られること。それは江戸が武士と町人と出稼ぎ人の街であり、武士は参勤交代で入れ替わり、出稼ぎ人たちは田舎と江戸を往復することで江戸の都市人口の流動性が高かった。そのため流動する(短期間で入れ替わる)お客にとって、お店の手代や番頭が普通に働いておれば、事業経営の継続に血縁の要素は必要では無く、なんら問題はなかったということかと思えます。

これが関西、特に京都であれば、そうはいかない。固定客である朝廷・公家・寺社がパトロンである京都においては、経営者による経営スタンスが変わってしまう、長年の固定客の支持がなくなると、固定客は離れて、たちまち事業は継続できなくなってしまいます。また朝廷・公家・寺社がパトロンになることで商品・サービスは「京都ブランド」と認知され、全国に売れるようになる。それは地方でも同じで出雲大社の出雲そばや、伊勢参りの「赤福」だったり。京都では、都市人口の流動性が江戸に比べて少なく、口の肥えた公家・寺社の長年のパトロンを満足させる商品・サービスを革新しながら提供し、かつ信頼を繋ぎとめるためには、商品やサービスに宿る経営マインドの継続性=変わらぬ経営者の志向や経営マネジメントが求められたため、判り易い血縁相続による事業継承が求められたのではないかと考察します。

こうして多くの老舗がお互いをサポートしあう「老舗群」が、お互いの後継者育成に関与し、助け合うといった文化が醸成された。その一面を演出的に描いたのが「京都人の密かな愉しみ Rouge-継承-」だったと思います。

京都ディスプレイ装飾協会 行事案内

お知らせ

10月 第54回ゴルフコンペ(10月14日)

12月 忘年会(12月)

1月 2027年 新年賀詞交歓会(1月)

KYOTO イベント・展示会紹介



京都国際マンガ・アニメフェア(京まふ)2026

会期 9月19日(土)～20日(日) 会場 みやこめっせ/ロームシアター京都/京都国際マンガミュージアム

京都御所 秋の特別公開

会期 10月8日(木)～20日(月・祝) 会場 京都御所

時代祭、鞍馬の火祭

会期 10月22日(木) 会場 京都御苑～御池通～平安神宮、由岐神社・鞍馬周辺

京都モダン建築祭

会期 10月31日(土)～11月8日(日) 会場 京都市内各所

Art Collaboration Kyoto(ACK)2026

会期 11月7日(土)～9日(月) 会場 国立京都国際会館

終い弘法

会期 12月21日(木) 会場 東寺

記事募集

掲載記事を募集いたします。ディスプレイ業界の最新情報、名物社員の紹介、趣味の話など何でも受付けます。新たな情報を共有してコミュニケーション豊かなフィールドを創っていきましょう。

お問合せ・ご意見・ご要望受付

KDDAニュースについてのお問合せ、ご意見、ご要望、掲載希望記事を随時受付けています。京都のディスプレイ業界がさらに盛り上がるような様々なご意見・ご提案をお待ちしております。お問い合わせは事務局まで。

京都ディスプレイ装飾協会事務局
TEL 075-323-5564 FAX 075-323-5574
E-mail kdda@imagine.jp

事務局

こぼれ話

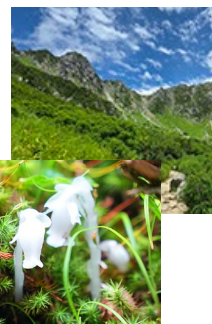
「ダブルブッキングでも行く 信州登山」

先日の納涼会の後、会場からそのまま趣味の登山旅行に行かせていただきました。(ダブルブッキング)

中央アルプスの木曾駒ヶ岳(標高2,956m)に登り、高山植物のお花畑や美しい山容を楽しみ、この山域では珍しい雷鳥にも会え、とても興奮しました。

八ヶ岳・白駒は、日本三大「苔の聖地」で知られており、一面に広がる苔の世界は、とても美しく感動しました。屋久島も行きましたが、どちらも素晴らしい世界と思います。

信州は素敵な光景が多く、また来るぞ!と思わせる魅力が一杯な場所でした。



次回予告

次号では、今回掲載できなかった、大好評に終わった納涼会の特集をメインでお届けします。また青年部の活動報告やゴルフコンペの結果など魅力的な内容を満載で編集予定です。

編集後記

新年度が始まってからイベントが続いたため、掲載記事が多くなりました。そのため今回のメルマガでは、記事のスペースが小さくなり細やかな報告ができない結果となってしまいました。もっと写真を大きく、さらに詳細な記事にすれば良かったと反省しきりです。予定していた納涼会の記事も次号に回すことになってしまい、楽しみにされていた方には申し訳ございません。次号は、見やすい内容で読み応えのある編集を目指します。どうぞ楽しみに。

LINKS

一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
https://www.display.or.jp/



国立京都国際会館
https://www.icckyo.or.jp/



みやこめっせ
https://www.miyakomesse.jp/



京都パルスプラザ
http://www.pulseplaza.jp/

